

ソフトボールで全国大会出場



3月27日から菊池市で開催される第3回春季全日本小学生女子ソフトボール大会に、渡辺瑞貴さん（碧水小5年）と寺澤侑希さん（坂梨小2年）が出場します。二人は現在「肥後つばき」という女子ソフトボールのクラブチームに所属し、菊陽町民グラウンドで毎週末、練習に励んでいます。「ソフトボールがもっとうまくなりたい」というのが二人の目標。目標につながるいい機会となるようご健闘をお祈りします！

春の高校バレー出場！ エース池田選手



3月20日から東京代々木体育館で開催される第41回春の高校バレーボール大会（全国高等学校バレーボール選抜優勝大会）に、阿蘇北中学校出身で、鎮西高校2年の池田隼平（しゅんぺい）さんが出場します。

池田選手は鎮西のエース。そして全日本ユース代表選手に選ばれている実力の持ち主。今大会も池田選手の強烈なアタックが勝利の鍵となるでしょう。試合のもようはテレビでも放送されますので、ぜひ、応援お願いします！

認知症サポーター養成講座を開催しています！

認知症は全国的に85歳以上で4人に1人にその症状があるといわれており、阿蘇市も例外ではありません。そこで、認知症になっても、安心して暮らせるまちを市民の手によってつくっていくことを目的として、認知症サポーター養成講座を開催しています。本講座は、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、支援する

「認知症サポーター」を多数養成していくという内容です。講座時間は約90分で誰でも受講することが出来ます。地区やサロンなどに講師を派遣し、参加者全員に「認知症の人を支援します」という意思を示す目印のオレンジリングが渡されます。

■ 問い合わせ先

高齢者支援課 ☎22-3145

阿蘇市職員向けに認知症サポーター養成講座を開催しました。

1月29日、阿蘇市役所で、職員を対象とした認知症サポーター養成講座を開催し、170人が受講しました。

阿蘇みやま荘在宅生活支援センター進貴代美相談員、一の宮在宅生活支援センター上島センター長が講師となり、認知症の基本知識や認知症の方に対しての接し方などを説明。受講したある職員は「本日の講座内容を職域や地域で生かしていきたい」と話していました。

